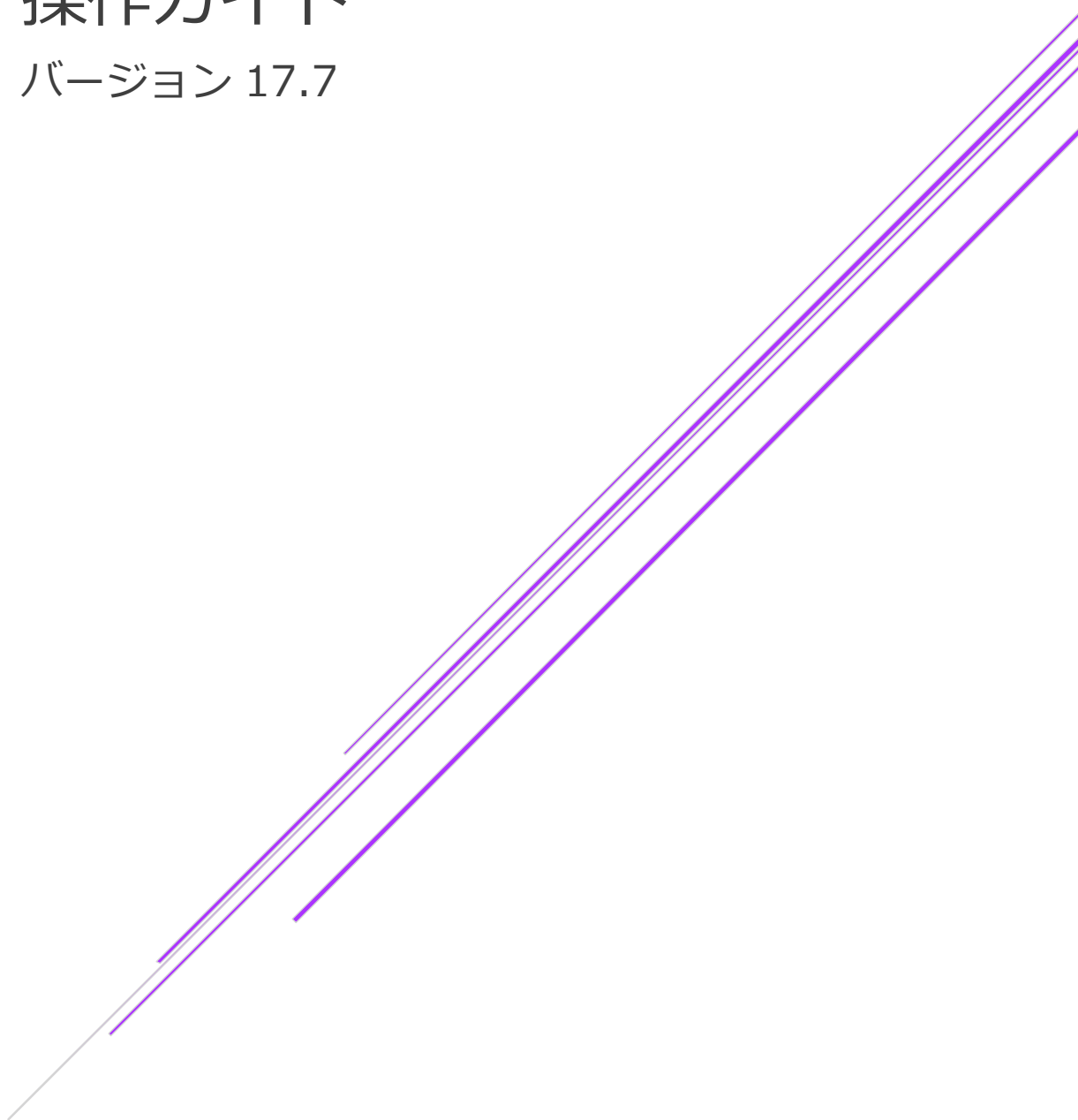


PC プロテクション 操作ガイド

バージョン 17.7



エフセキュア株式会社

改版履歴

履歴	バージョン	リリース日
初版	1.0.0	2017/10/25
バージョンアップ(17.5)に伴う修正	1.2.0	2019/03/06
バージョンアップ(17.6)に伴う修正	1.3.0	2019/05/15
バージョンアップ(17.6)に伴う修正	1.4.0	2019/09/29

●免責事項

本書は本書執筆／更新時点の情報を基に記述されており、特に断りのない限り、本書内の記述は、本書記載時のバージョンの製品を元にしております。例の中で使用されている会社、名前およびデータは、別途記載のない限り架空のものとなります。

エフセキュア株式会社（以下、弊社）は、本書の情報の正確さに万全を期していますが、本書に記載されている情報の誤り、脱落、または、本書の情報に基づいた運用の結果につきまして、弊社は、如何なる責任も負わないことといたします。本書に記載されている仕様は、予告なく変更することがあります。

●商標

F-Secure および三角形の記号はエフセキュア株式会社の登録商標です。また、弊社の製品名および記号／ロゴは、いずれも弊社の商標です。本書に記載されている全ての製品名は、該当各社の商標または登録商標です。弊社では、自社に属さない商標および商標名に関する、いかなる所有上の利益も放棄します。

●複製の禁止

本書の著作権は弊社が保有しており、弊社による許諾無く、本書の一部または全てを複製することはできません。また、譲渡もできません。

目次

はじめに.....	4
1. 動作環境.....	4
1.1 対応 OS	4
1.2 対応ハードウェア	4
2. 製品	5
2.1 メイン UI	6
2.2 コンテキストメニュー	16
2.3 設定画面	17
2.4 統計情報	23

はじめに

本書では、「PC プロテクション」を利用する際の操作方法や機能等について説明します。

1. 動作環境

以下では、本製品の動作用件について説明いたします。

1.1 対応 OS

Windows 7 SP1 (32bit/64bit) 全エディション

Windows 8.1 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU は未対応)

Windows 10 (32bit/64bit) 全エディション(ARM CPU/Windows 10 S は未対応)

※ 各 OS は、最新のアップデートの適用をお願いします。

1.2 対応ハードウェア

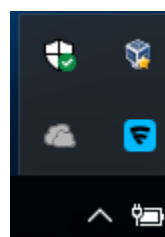
プロセッサ	Intel Pentium4 2GHz 以上
メモリ	1GB 以上(2GB 以上推奨)
ディスク	600MB 以上の空き容量

2. 製品

1) 製品機能

基本的にはインストール後、そのまま有効な製品となっており、特に設定等をして頂く必要はありません。自動的にパターンファイルが更新され、ウイルスから保護されます。

設定メニューやツールをご利用頂く場合は、タスクトレイの F-Secure アイコンかデスクトップのアイコンをクリックします。



2) 製品管理画面

- リアルタイムスキャン等のアンチウイルス機能を管理する「アンチウイルス」メニュー、「ツール」メニューから構成されます。



2.1 メイン UI

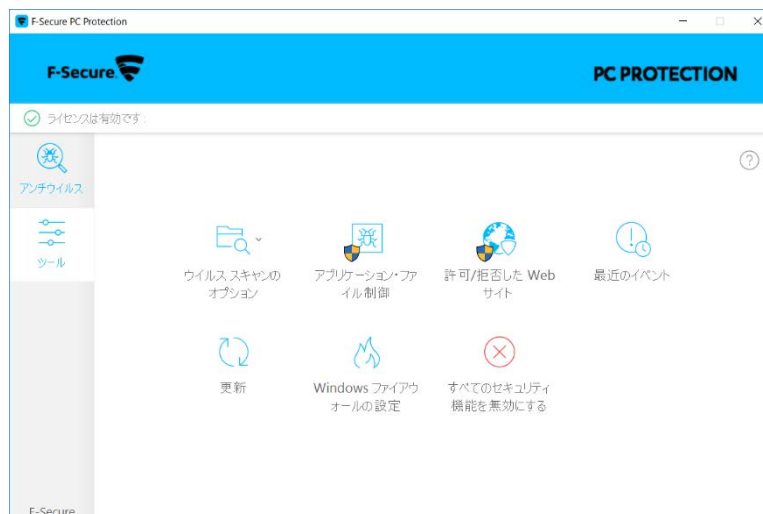
1) 「アンチウイルス」画面

アンチウイルス：製品のトップ画面です。

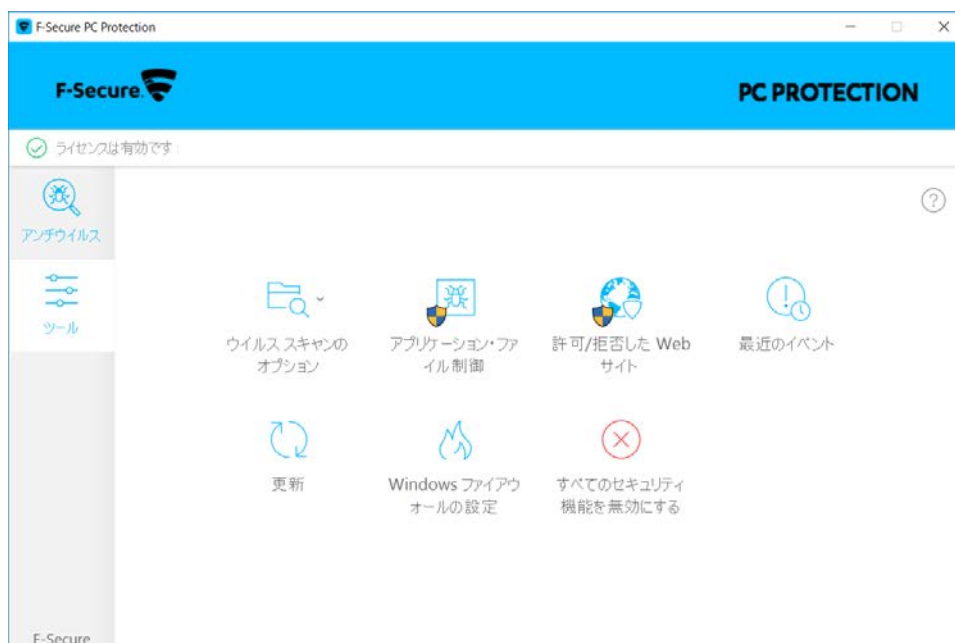
「設定」ボタンから詳細設定画面が開けますが、通常は利用しません。



「ツール」：各ツール類の利用画面となっており、通常はこちらを利用します。



2) 「ツール」メニュー

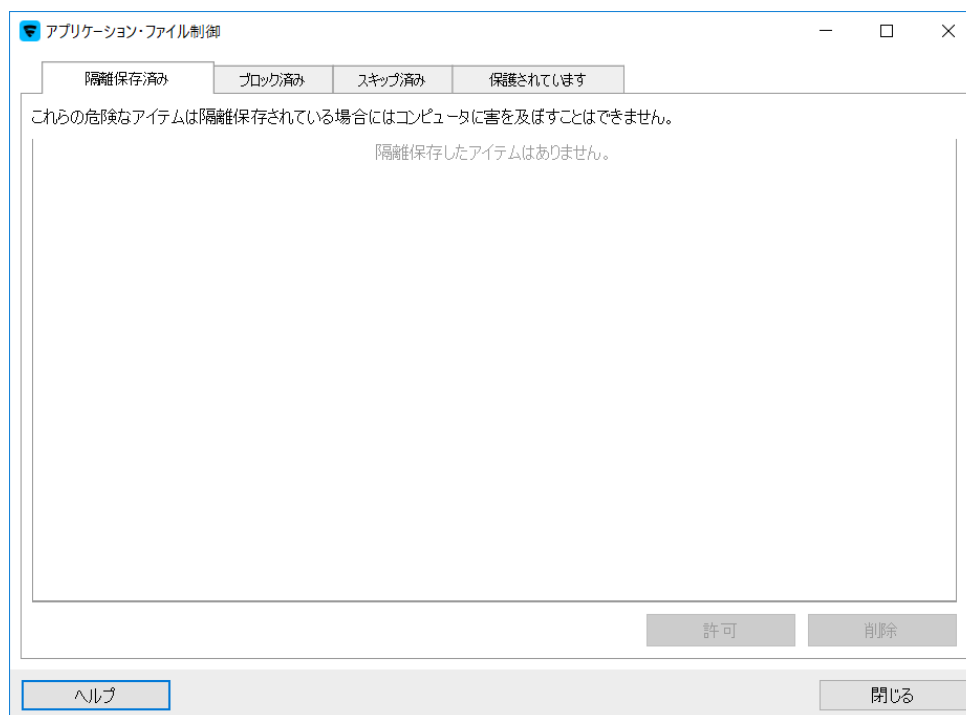


① ウイルススキャンのオプション



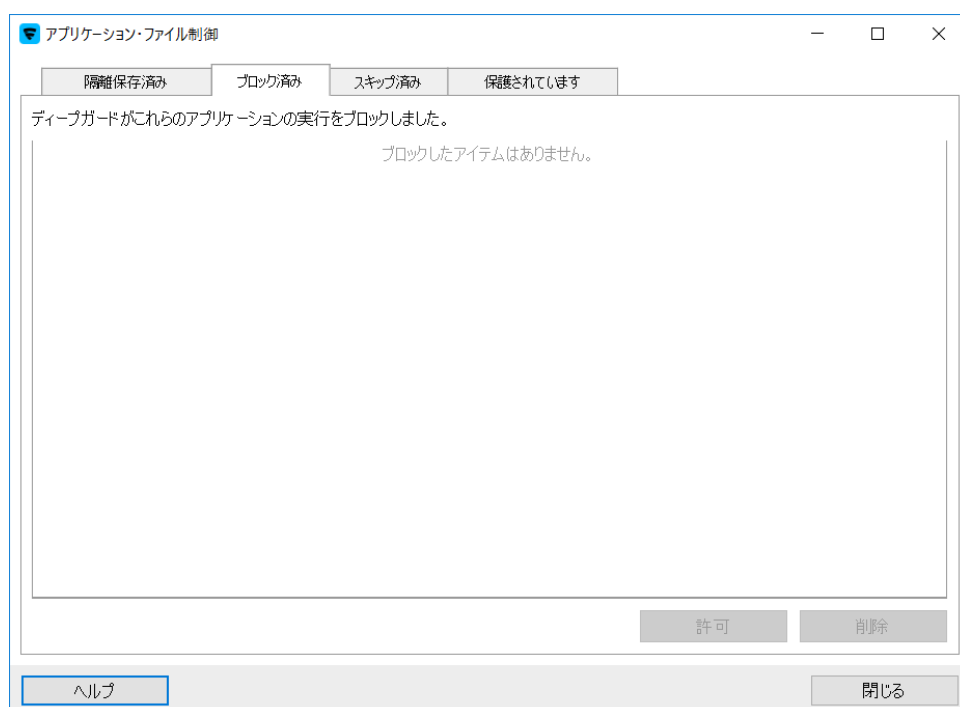
② アプリケーション・ファイル制御：隔離保存済み

ウイルスの検知後、隔離保存されたものが一覧で表示されます。「許可」ボタンから元の状態に復元することができます。



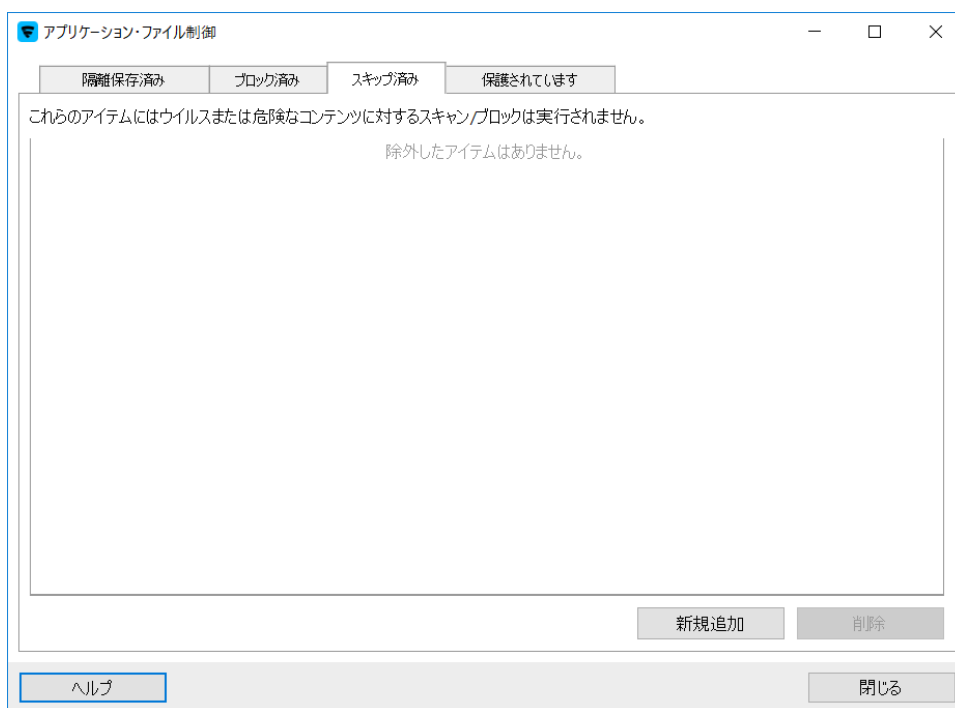
③ アプリケーション・ファイル制御：ブロック済み

ディープガードで分析されたアプリケーションの一覧が表示されます。誤ってブロックに登録してしまったアプリケーションを許可することができます。



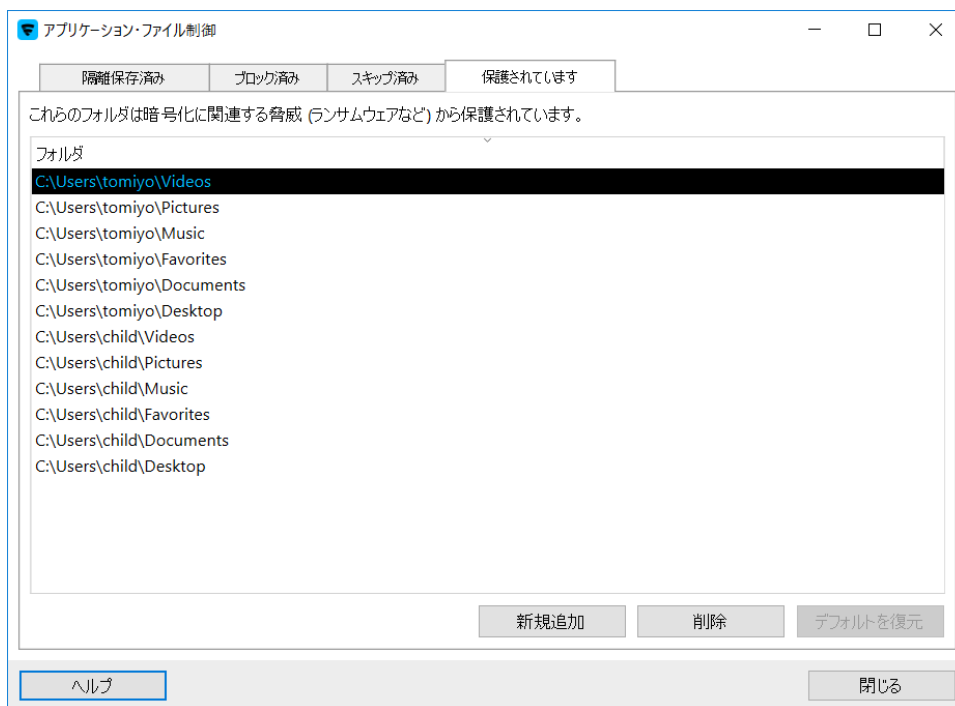
④ アプリケーション・ファイル制御：スキップ済み

スキャンから除外するファイルを指定できます。「新規追加」から対象のファイルを指定してください。



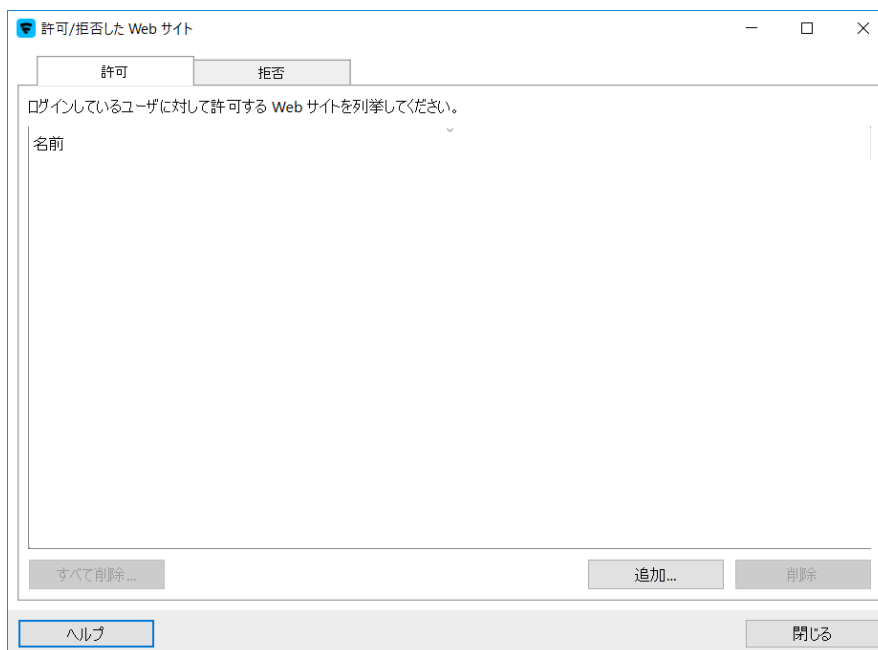
⑤ アプリケーション・ファイル制御：保護されています

ランサムウェアなどの脅威から保護するフォルダを指定できます。デフォルトで、ユーザーのドキュメントフォルダなどが登録されます。「新規追加」から任意のフォルダを追加することもできます。

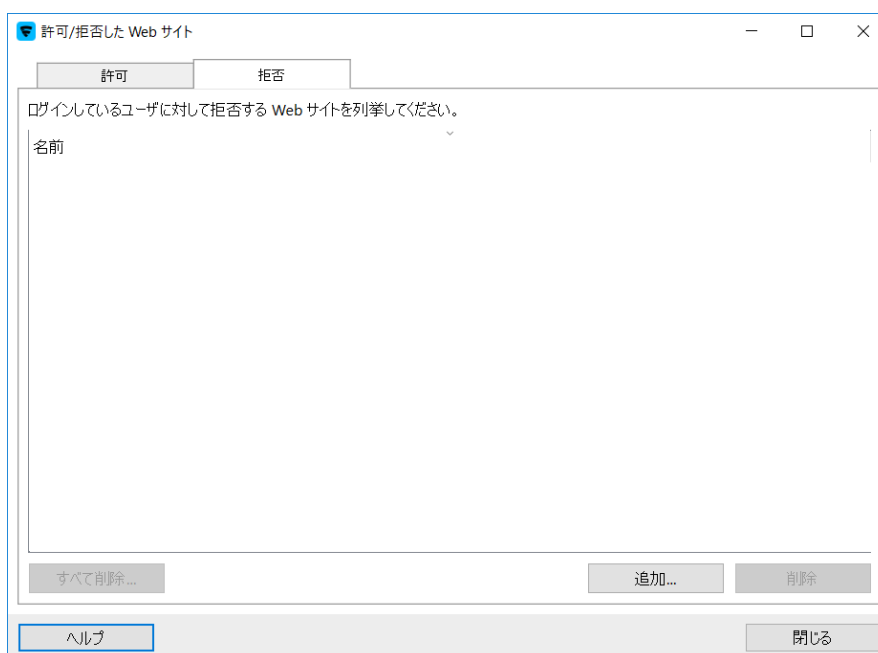


⑥ 許可/拒否されたサイト : 許可

許可する WEB サイトを指定できます。「追加」ボタンから対象の URL を指定してください。

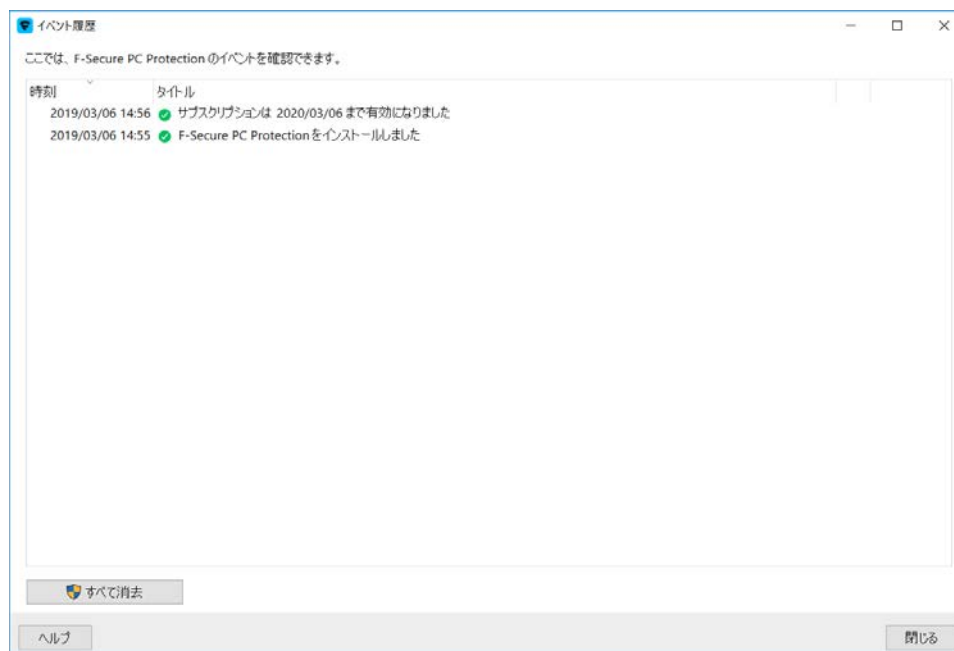
**⑦ 許可/拒否されたサイト : 拒否**

許可する WEB サイトを指定できます。「追加」ボタンから対象の URL を指定してください。



⑧ 最近のイベント

ウイルス検知やスキャンレポートを表示します。



⑨ 更新

「確認する」から、パターンファイルの更新を実行できます。

通常は自動で更新されるので、この機能を利用する必要はありませんが、パターンファイルの更新ができない場合等の切り分けにご利用頂けます。



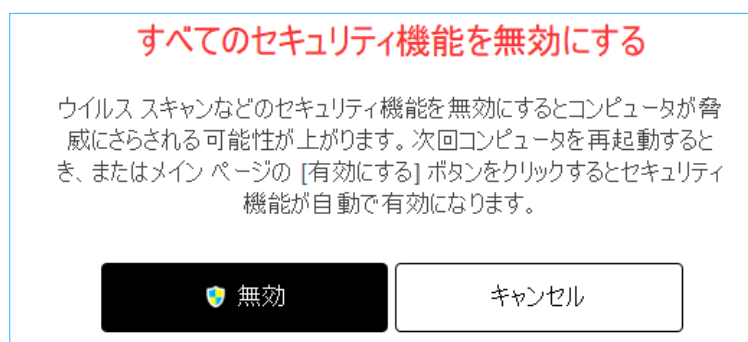
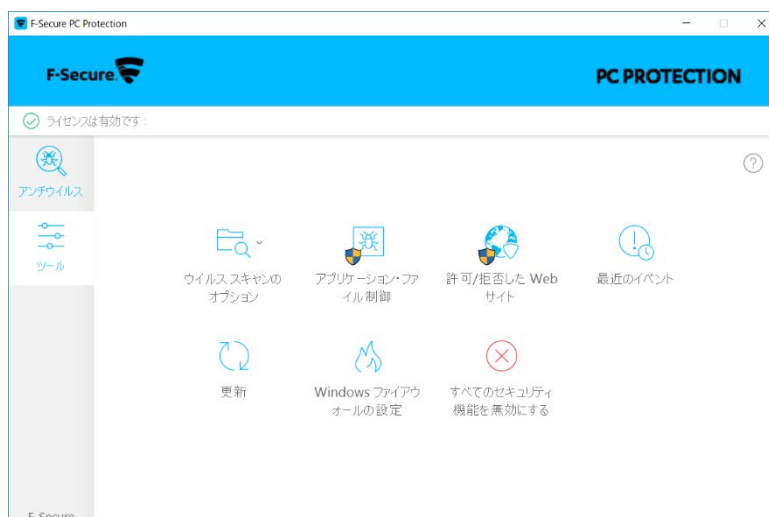
⑩ Windows ファイアウォールの設定

Windows OS 標準のファイアウォール設定画面が開いて、OS 側のファイアウォールの設定を変更できます。



⑪ すべてのセキュリティ機能を無効にする

トラブルシューティング時の切り分けの為に、一時的にすべてのセキュリティ機能を無効にすることができます。アンロードとも言います。アンロードした後は、メイン UI のアンチウイルスにある「有効にする」ボタンをクリックすると有効化されます。



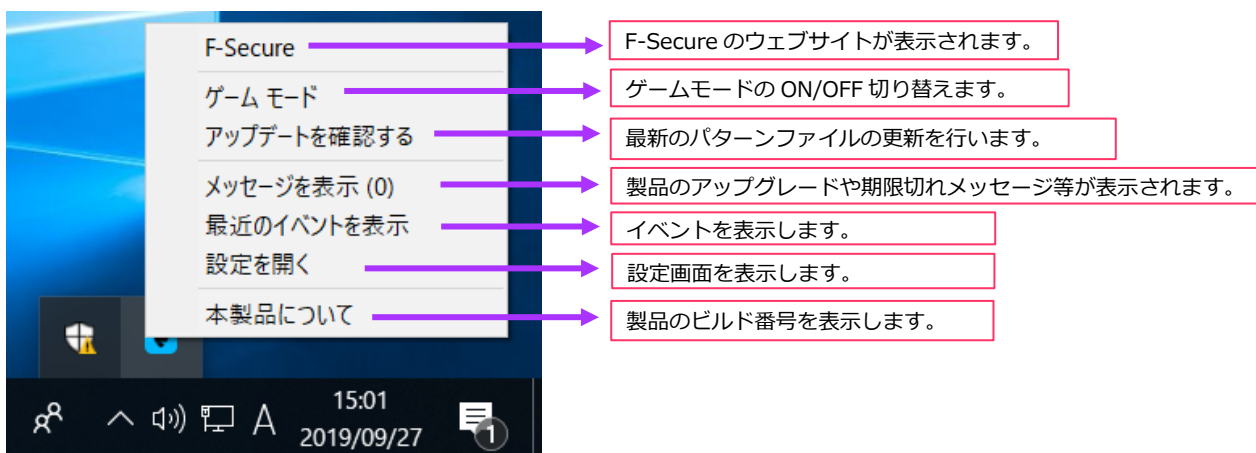
3) 「ヘルプ」メニュー

メイン画面の[?]をクリックするとメニューが表示されます。



2.2 コンテキストメニュー

システムトレイのアイコンを右クリックするとメニューが表示されます。



2.3 設定画面

アンチウイルス画面の「設定」や、コンテキストメニューの「設定を開く」をクリックすると、製品の詳細設定画面が表示されます。同画面は上級者用のメニューとなっており、通常、使用する必要はありません。基本的には、特定の環境での使用や、アプリケーションとの競合を避ける目的で、幾つかの機能を無効化したり、トラブルシューティング時に切り分けに用いられたりするものと理解ください。

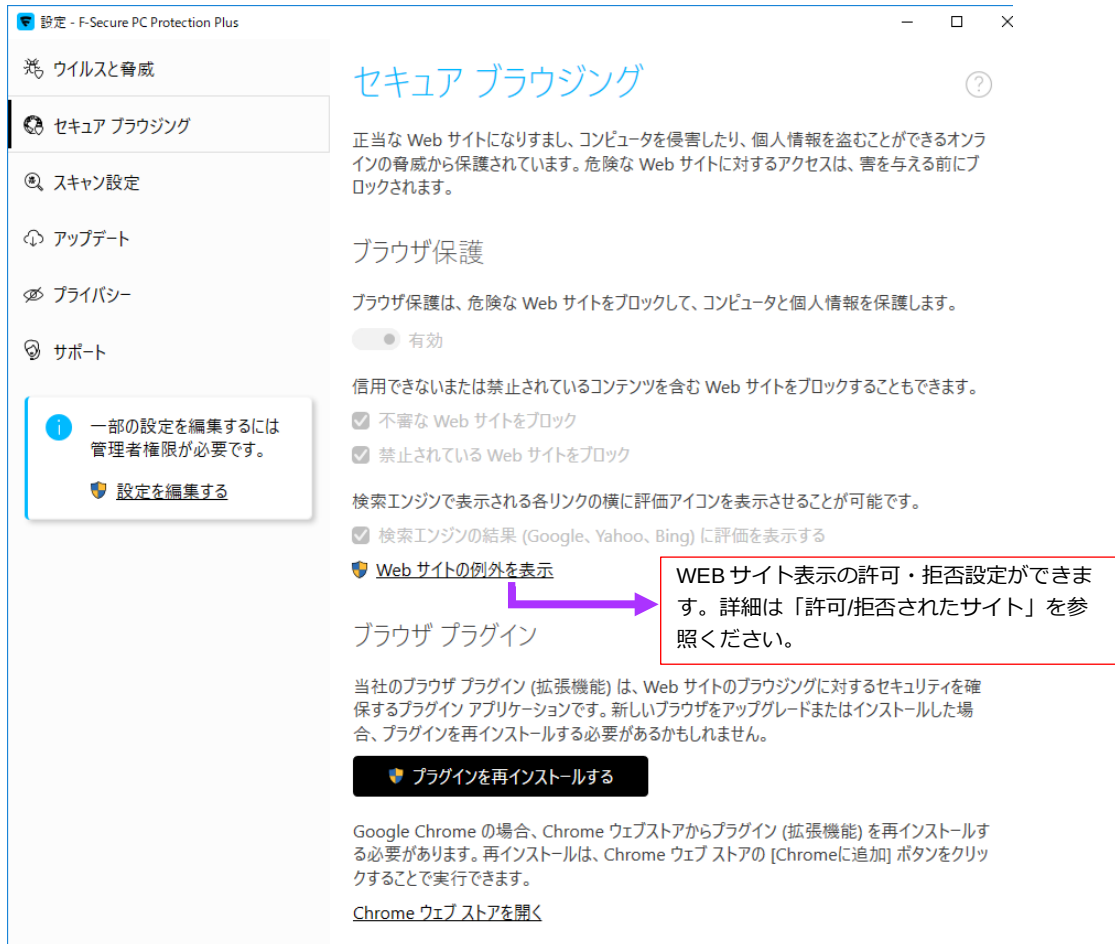
なお、設定の変更を行う場合、PC の管理者権限が必要になります。

① 設定：ウイルスと脅威

「ウイルスと脅威」をクリックすると、ウイルススキャンの設定変更が行えます。通常すべて有効にすることを推奨致します。

② 設定 : セキュアブラウジング

「セキュアブラウジング」をクリックすると、ブラウザ保護の設定を変更できます。有効無効の切り替えや、プラグインの再インストールが行えます。



設定 - F-Secure PC Protection Plus

セキュアブラウジング

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。
設定を編集する

セキュアブラウジング

正当な Web サイトになりすまし、コンピュータを侵害したり、個人情報を盗むことができるオンラインの脅威から保護されています。危険な Web サイトに対するアクセスは、害を与える前にブロックされます。

ブラウザ保護

ブラウザ保護は、危険な Web サイトをブロックして、コンピュータと個人情報を保護します。

☒ 有効

信用できないまたは禁止されているコンテンツを含む Web サイトをブロックすることもできます。

☒ 不審な Web サイトをブロック
☒ 禁止されている Web サイトをブロック

検索エンジンで表示される各リンクの横に評価アイコンを表示させることが可能です。

☒ 検索エンジンの結果 (Google、Yahoo、Bing) に評価を表示する

 [Web サイトの例外を表示](#)

ブラウザプラグイン

当社のブラウザ プラグイン (拡張機能) は、Web サイトのブラウジングに対するセキュリティを確保するプラグイン アプリケーションです。新しいブラウザをアップグレードまたはインストールした場合、プラグインを再インストールする必要があるかもしれません。

 [プラグインを再インストールする](#)

Google Chrome の場合、Chrome ウェブストアからプラグイン (拡張機能) を再インストールする必要があります。再インストールは、Chrome ウェブストアの [Chromeに追加] ボタンをクリックすることで実行できます。

[Chrome ウェブストアを開く](#)

WEB サイト表示の許可・拒否設定ができます。詳細は「許可/拒否されたサイト」を参照ください。

③ 設定 : スキャン設定

「スキャン設定」をクリックすると、マニュアルスキャンの設定変更や、スケジュールスキャンの登録が行えます。



設定 - F-Secure PC Protection Plus

スキャン設定

ウイルス保護を有効にすると、危険なファイルがないかコンピュータが自動的にスキャンを実行します。コンピュータに休止している有害なファイルがないことを確認したい場合、ファイルを手動でスキャンし、スケジュール スキャンを設定することもできます。

マニュアル スキャン

マニュアル スキャンがどのようにしてウイルスや危険なアプリケーションをスキャンするか最適化できます。

- ☒ 指定ファイルのみスキャン (高速)
- ☒ 圧縮ファイルをスキャン(低速)
- ☒ 隔離保存したファイルを表示する

スケジュール スキャン

スケジュール スキャンは指定の時間でウイルスと危険なアプリケーションに対するスキャンを行います。

☐ 無効

スキャンを実行:

毎週

指定日:

月曜日

開始時刻:

10:00

- ☒ スキャンを低い優先度で実行する (低速)
- ☐ 指定ファイルのみスキャン (高速)
- ☒ 圧縮ファイルをスキャン(低速)

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。

[設定を編集する](#)

隔離したファイルの確認ができます。
詳細は「アプリケーション・ファイル制御：隔離保存済み」を参照ください。

④ 共通の設定 : アップデート

「アップデート」をクリックすると、パターンファイルなどの更新状況の確認や、プロキシの設定が行えます。



The screenshot shows the 'アップデート' (Update) settings window. On the left is a sidebar with navigation options: ウイルスと脅威, セキュア ブラウジング, スキャン設定, アップデート (selected), プライバシー, and サポート. A notification box states that some settings require administrator privileges. The main area is titled 'アップデート' and contains a '接続中' (Connecting) status. Below this is a table showing update details for Security Cloud, including the update server (guts2.sp.f-secure.com), the last successful update (today at 13:55), and the next update (today at 14:55). A '確認する' (Check) button is present. The 'プロキシの手動設定' (Manual Proxy Settings) section includes radio buttons for '使用しない' (Do not use), 'ブラウザの設定を使用' (Use browser settings), and 'カスタム アドレス' (Custom address). The 'アップデートの履歴' (Update History) section lists various updates with their dates and installation status. A link to 'ログ ファイルを表示する' (Show log files) is at the bottom.

設定 - F-Secure PC Protection Plus

ウイルスと脅威

セキュア ブラウジング

スキャン設定

アップデート

プライバシー

サポート

一部の設定を編集するには管理者権限が必要です。

設定を編集する

アップデート

ここでは、製品のインターネットの接続方法および最近受信したアップデートを確認できます。

接続中

Security Cloud:	接続済み
更新サーバ:	guts2.sp.f-secure.com
前回の更新:	今日, 13:55 - 成功
次の更新:	今日, 14:55

確認する

プロキシの手動設定

イーサネットまたは Wi-Fi 接続にはプロキシサーバを使用してください。

☐ 使用しない

☒ ブラウザの設定を使用

☐ カスタム アドレス: ポート:

アップデートの履歴

F-Secure Capricorn Update 2019-09-27_01
受信 2019/09/27 13:48 - インストール済み

F-Secure Online Safety (64-bit) 2019-09-10_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Ultralight Core Update 2019-09-04_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Universal System Scanner Update 2018-08-07_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Deepguard DB Update 2019-09-26_05
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Hydra Update 2019-09-25_02
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Virgo Update 2019-09-24_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Lynx win64 Update 2019-06-03_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

F-Secure Ultralight Updater Update 2018-09-18_01
受信 2019/09/27 13:47 - インストール済み

[ログ ファイルを表示する](#)

⑤ 設定 : プライバシー

「プライバシー」をクリックすると、匿名での情報提供の設定を変更できます。個人を特定する情報が含まれない情報提供することで、製品の改善に貢献できます。



⑥ 設定 : サポート

「サポート」をクリックすると、お客様の ID や製品のバージョン情報を確認できます。
また、お問い合わせの際にご提供頂く診断情報の作成が行えます。

設定 - F-Secure PC Protection Plus

ウィルスと脅威

セキュア ブラウジング

スキャン設定

アップデート

プライバシー

サポート

一部の設定を編集するには
管理者権限が必要です。

設定を編集する

サポート

このページには、製品とサポート ツールに関する情報が表示されます。この情報は通常、問題がある場合に必要になります。

ID コード

当社にお問い合わせの際にご利用できるアカウント ID です。

アカウント ID: 7818-0205-9989-0976-6358

バージョン情報

インストールした製品のバージョン情報を表示します。

製品: F-Secure PC Protection Plus
バージョン: 17.7

ライセンス情報

コンピュータに対するセキュリティ保護を続けるには、有効期限が切れる前にサブスクリプションを更新してください。

サブスクリプションの有効期間: 2020/09/27 9:00

サブスクリプションの更新

管理者権限がある場合、サブスクリプションに含まれているライセンス キーが表示されます。

ライセンス キーを表示

サポート ツール

サポート ツールはコンピュータと構成されている製品に関する情報を収集します。この情報は報告された問題を分析するために役立ちます。

サポート ツールを実行

サポートに連絡する

このサポート リンクからサポートにお問い合わせできます。

[サポートに連絡する](#)

2.4 統計情報

メイン画面に、今までスキャンを行ったファイルの数などが表示されます。



クリックすることで、詳細を確認できます。

